**行事の裏側…🔍**

　もうすぐ生活発表会ですね！

生活発表会は園生活の集大成であり、4月から取り組んできた保育やテーマ活動の発表の場でもあります。

１年間の集大成として、これまでの取り組みを大きな舞台で発表します。

発表会を迎えるにあたって…

発表会係の

会議

テーマの設定

台本づくり

衣装案作成

道具案作成

衣装と

道具づくり

舞台装置確認

映像系作成

選曲

振付を考える

写真選び

会場応募＆抽選

座席決め

リハーサルや提出物のスケジュール決定

搬入

会場下見＆打ち合わせ

と、さまざまな準備が必要になります。

会場決めは前年度のうちに近隣の姉妹園（中野りとるぱんぷきんず、高円寺りとるぱんぷきんず）と相談をし、

抽選によって会場や日付が決まります。

年度の始めには係と会議をおこない、運動会が終わった頃から本格的に準備がスタートします。

係の職員はもちろんのこと、クラス内でも担当を割り振って台本を作ったり、衣装を考えたり、曲を探したり…。

何度も会議やリハーサルを重ね、みんなで創り上げるので、私達職員の集大成でもあるのです！

ただ、これらは自園だけの力ではなく、姉妹園の協力があって成り立っています。

例えば、衣装について。

各園にある衣装を貸し借りしたり、リメイクしたり、衣装づくりの参考にしたりしています。

実際に今回の衣装の中にも、以前職員が手作りしたものを姉妹園から借りて、作り足したりしています。

手作りした衣装が、こうして何年も受け継がれていることを嬉しく思います。

職員の中でも、衣装を作ることが得意な職員もいれば、ピアノが得意な職員がいたりします。

それぞれの得意を活かし、苦手な部分はみんなでカバーする！協力することで、チーム力もアップしていきます。

このように、自園だけでなく姉妹園…1人ではなくみんな…いろいろな方の協力があって当日を迎えることが

出来ます。

これまでの行事の中でも「今日の姿だけではなく、今まで本番に向けて子どもたちが頑張ってきたことをご理解いただき…」とお伝えしています。

中には、緊張で発表会に対してネガティブなイメージを持つ子もいます。

無理に参加を促すのではなく、衣装を着ることで気持ちを高めたり、大道具を作ることを楽しんだり…当日までの過程で出来ることに参加し、達成感を味わうことが出来るようにしています。

ぜひそういった背景や過程を含め、当日まで一緒にドキドキ＆ワクワクしていただければと思います！

今年度は**保育のテーマ**に“**ART～広げよう そうぞうの世界～**”を掲げ、1年間保育を進めてきました。

ARTを表現という大枠で捉え、さまざまな活動を通して創造や想像を楽しんできました。

そんな生活発表会をぜひ保護者の皆さまにも楽しんでいただきたく、職員間で会議を重ねました。

「こういう演出があったら面白い？」と意見を出し合いながら、発表会のテーマを設定しました。

“そうぞうの世界“から…**《OGIKUBO DICE QUEST》**と題し、皆さんをゲームの世界にお連れします。

現在、子ども達といろいろな準備をしながらドキドキ＆ワクワクしているところです！

ぜひ皆さんご一緒に、楽しみながら大きな拍手とともに会を盛り上げていただければ幸いです。

よろしくお願いいたします。

（侑希）